

# LCOS プロジェクター WUX6010

## 製品概要

本機は、0.71 型反射型液晶パネル(LCOS)を採用した 3 板 LCOS プロジェクターです。最大 100 メートルまでの長距離伝送が可能なデジタルインターフェース HDBaseT を搭載し、システム機器の連携を可能にしています。

ビデオ映像はもちろん WUXGA サイズ(1,920 ドット×1,200 ドット)までのデータ映像が投写可能です。

\*本製品は「投写レンズ」を別売り品としています。

## 製品仕様(仕様および外観は、部品の変更や製造上の理由により予告なく変更することがあります。)

使用電力	AC100～240 V 50Hz / 60Hz
消費電力	ランプモードが通常: 465W / 省電力: 370W (省電力の明るさは計算値であり、仕様として保証しない)
待機電力	2.0～0.3W (HDBaseT とネットワークの設定の組み合わせにより変化する(P12))
映像素子	0.71 型 LCOS パネル(アスペクト比 16:10)
投写レンズ	画素数: 2,304,000 画素(1,920 ドット×1,200 ドット、WUXGA) 別売品 * 本機にはレンズを付属していません。 <標準ズームレンズ(RS-IL01ST)> レンズ構成: 11 群 14 枚、F 値: 1.89～2.65、焦点距離: 23.0～34.5mm、投写距離範囲: 1.3～29.0m、100 型投写距離: 3.2～4.8m、ズーム比: 1.5×(電動)、フォーカス: 電動 <望遠ズームレンズ(RS-IL02LZ)> レンズ構成: 11 群 15 枚、F 値: 1.99～2.83、焦点距離: 34.0～57.7mm、投写距離範囲: 1.9～48.5m、100 型投写距離: 4.7～8.0m、ズーム比: 1.7×(電動)、フォーカス: 電動 <短焦点固定レンズ(RS-IL03WF)> レンズ構成: 11 群 14 枚、F 値: 2.0、焦点距離: 12.8mm、投写距離範囲: 0.7～5.2m、100 型投写距離: 1.73m、ズーム比: 1.0×、フォーカス: 電動 <超望遠ズームレンズ(RS-IL04UL)> レンズ構成: 11 群 16 枚、F 値: 2.34～2.81、焦点距離: 53.4～105.6mm、投写距離範囲: 4.6～89.0m、100 型投写距離: 7.6～14.9m、ズーム比: 1.95×(電動)、フォーカス: 電動 <短焦点ズームレンズ(RS-IL05WZ)> レンズ構成: 11 群 15 枚、F 値: 2.09～2.34、焦点距離: 15.6～23.3mm、投写距離範囲: 0.9～19.5m、100 型投写距離: 2.2～3.2m、ズーム比: 1.5×(電動)、フォーカス: 電動
光源ランプ	340-NSHA(使用電力標準/静音 340/264W)
投写映像サイズ	40 型(0.86m×0.54m)～600 型(12.9m×8.1m) (16:10 アスペクト比、投写レンズ RS-IL01ST [別売] の場合)
光出力*	標準 6000lm/静音 4660lm (投写レンズ RS-IL01ST [別売] の場合)
周辺光量比*	88% (投写レンズ RS-IL01ST [別売] の場合)
コントラスト比*	2000:1(全白/全黒) (投写レンズ RS-IL01ST [別売]、ランプ制御機能が「入」の場合)
入力信号解像度	WUXGA～VGA
対応走査周波数	DVI 入力時(デジタル PC): (水平)31KHz～75KHz (垂直)50Hz～60Hz (ドットクロック)162MHz 以下 HDMI 入力時(デジタル PC): (水平)31KHz～75KHz (垂直)59Hz～60Hz (ドットクロック)162MHz 以下 HDMI 入力時(デジタルビデオ): (水平)31.469KHz (垂直)59.940Hz [480p] (水平)31.250KHz (垂直)50.000Hz [576p] (水平)37.500KHz / 45.000KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [720p] (水平)56.250KHz / 67.500KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [1080i] (水平)56.250KHz / 67.500KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [1080p] アナログ RGB 入力時: (水平)31KHz～75KHz (垂直)50Hz～60Hz (ドットクロック)162MHz 以下 コンポーネントビデオ入力時: (水平)15.734KHz (垂直)59.940Hz [480i] (水平)31.469KHz (垂直)59.940Hz [480p] (水平)15.625KHz (垂直)50.000Hz [576i] (水平)31.250KHz (垂直)50.000Hz [576p] (水平)37.500KHz / 45.000KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [720p] (水平)28.125KHz / 33.750KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [1080i] (水平)56.250KHz / 67.500KHz (垂直)50.000Hz / 60.000Hz [1080p]
レンズシフト機能	垂直-15%～55%、水平-10%～10% (投写レンズ RS-IL01ST [別売] の場合)
レンズポジション	ポジションメモリー機能:ズーム、フォーカス、レンズシフト、キーストーン、スクリーンアスペクト、スクリーン色補正、デジタルイメージシフト
キーストーン補正範囲	V±20°、H±20° (投写レンズ RS-IL01ST [別売] の場合)
設置方法	フロント天つり / フロント床置き / リア天つり / リア床置き
映像信号	アナログ・デジタル PC 入力: WUXGA/UXGA/WSXGA+/SXGA+/WXGA+/FWXGA/WXGA/SXGA/XGA/SVGA/VGA デジタルビデオ入力: 1080p/1080i/720p/576p/480p コンポーネントビデオ入力: 1080p/1080i/720p/576p/480p/480i HDBaseT 入力: デジタル PC 入力とデジタルビデオ入力の入力信号と同等 USB データ転送: JPEG 静止画 ネットワーク通信: NMPJ 画像伝送 (CANON 独自プロトコル)
接続端子	DVI-I: デジタル PC/アナログ PC 入力, HDMI: デジタル PC/デジタルビデオ 入力 (Deep color 対応) RJ-45 (HDBaseT): HDBaseT 入力 (映像、音声、制御、ネットワーク), ミニ Dsub 15: アナログ PC/コンポーネントビデオ 入力, ミニジャック x3: 音声入力 x2, 音声出力 x1, ミニジャック x1: ワイヤードリモコン接続 Dsub9: RS-232C 接続, USB Type A: USB 接続, RJ-45: ネットワーク接続 (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T)

\* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に沿って記載しています。測定方法、測定条件については附属書に基づいています。

外形寸法 質量 騒音レベル 環境条件 付属リモコン	樹脂成形品
	横幅 380mm 高さ 170mm(突起物含む) 奥行き 430mm(レンズを含まず)
	約 8.5kg(投写レンズ含まず)
	ランプモード通常: 40 dB/省電力: 36 dB
	使用環境: 0 ~ 40
	保存環境: -30 ~ 60
	使用電源: DC 3V(単 4 形乾電池 2 個)
	操作距離(ワイヤレス時): 約 8m(受信部正面 ± 25°)、4 チャンネル対応

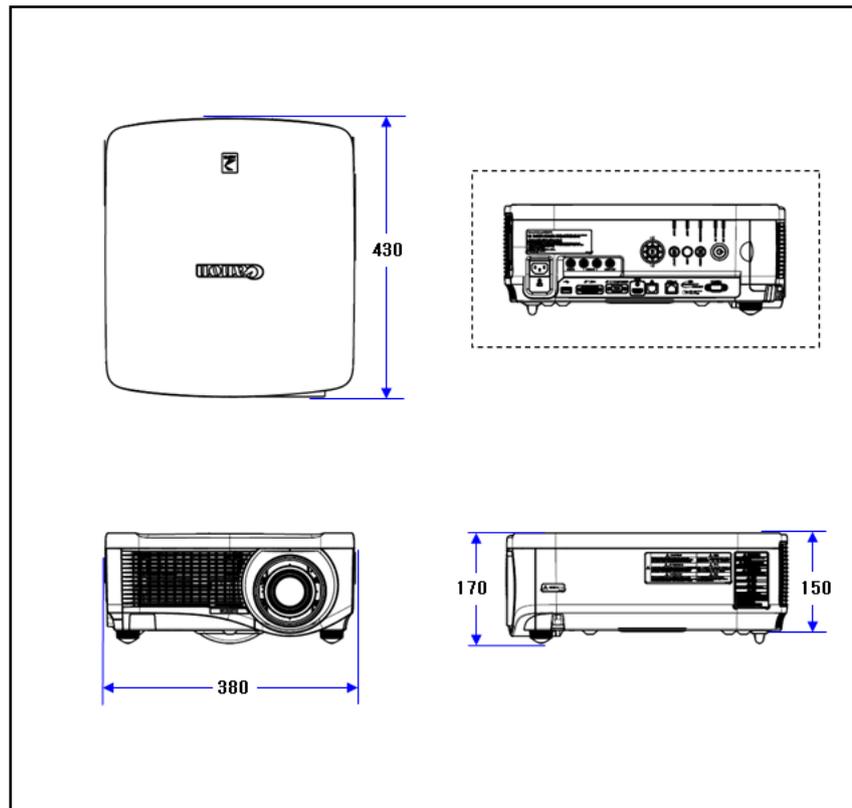
平均値です。各製品で異なる場合があります。

付属品 電源コード・・・1本 コンピューター接続ケーブル(ミニ Dsub15-ミニ Dsub15)・・・1個  
ワイヤレスリモコン(RS-RC04)・・・1個 単 4 形電池・・・2個  
別売品 天つり金具<sup>1</sup>(RS-CL11) 天つりパイプ[400-600mm](RS-CL08) 天つりパイプ[600-1,000mm](RS-CL09)  
トップカバー(RS-TC01) リモコン(有線接続可能<sup>2</sup>)(RS-RC05) ワイヤレスリモコン(RS-RC04)  
交換部品 交換用ランプ(RS-LP09) [交換推奨時間<sup>3</sup>]: 340W: 3000H、264W: 4000H 交換エアフィルター(RS-FL01)

1: プロジェクターごとに大きさ・重さが違うので、必ず指定の金具を使用すること、また、取付場所については専門業者に相談の上、作業を依頼すること。

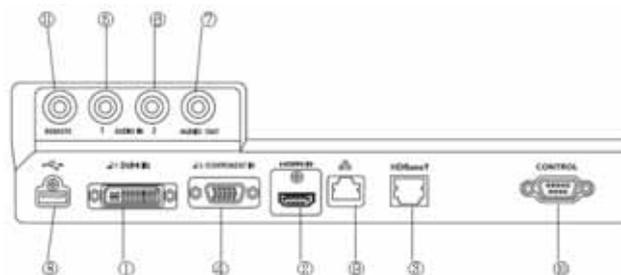
2: 接続用のケーブルは市販のオーディオケーブル(直径 3.5 ステレオミニプラグ) 3: 50%の残存率があり、かつ 50%の照度維持率を保持できる時間。

## 外形寸法図 (単位 mm)



(注)この図面は正確な縮尺ではありません。

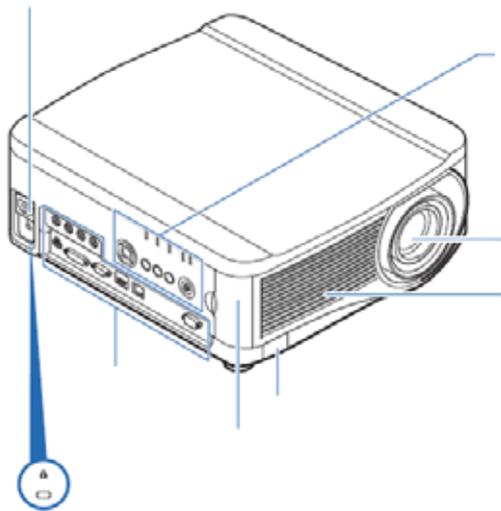
## < 側面端子部 >



	端子	信号
映像入力	DVI-I	デジタル PC/アナログ PC1
	HDMI	HDMI (音声信号含む)
	RJ-45(HDBaseT)	HDBaseT
	ミニ Dsub15	アナログ PC2/コンポーネントビデオ
音声入力	ミニジャック	ステレオ音声
	ミニジャック	ステレオ音声

	端子	信号
音声出力	ミニジャック	ステレオ音声
	USB type A	USB 接続
制御	RJ-45	1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T
	Dsub9	RS-232C 接続
	ミニジャック	有線リモコン接続

## 各部名称



レンズユニット

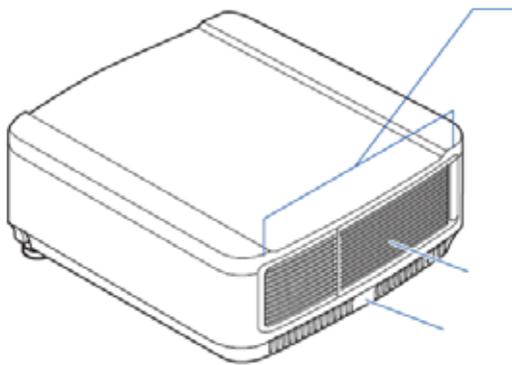
本体操作部

入出力端子

エアフィルターユニット

リモコン受光部

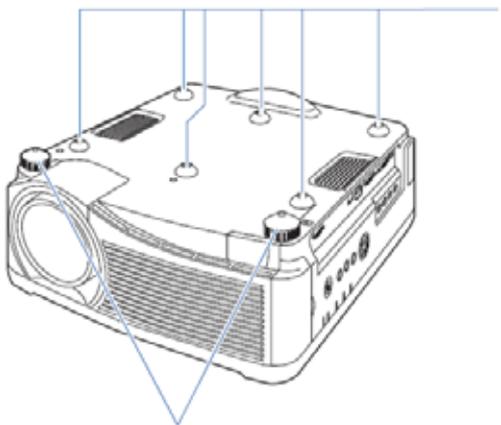
電源コード接続部



吸気口

盗難防止用ロック穴

排気口



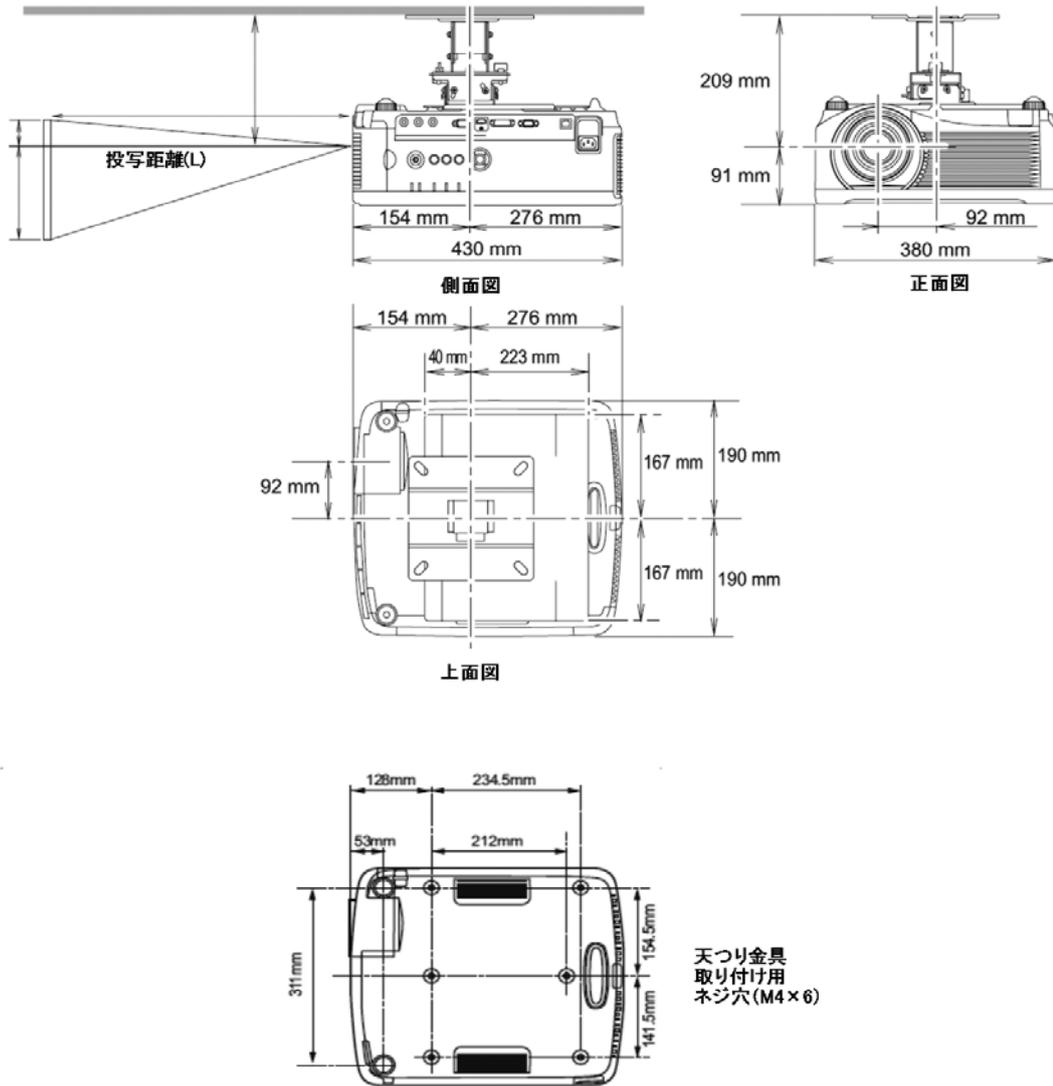
ランプカバー

リモコン受光部

天吊り金具取り付け用ネジ穴

調整脚

## 投写関係寸法図



(注)この図面は正確な縮尺ではありません。

<お願い>

工事にあたっては専門技術者が行って下さい。

天つり設置する場合は、専用の取り付け金具をご使用下さい。また、ゆれ・落下防止のため、プロジェクターに付属のワイヤーを、天つり金具と天井の間に張って頂くようお願いいたします。

## 投写レンズごとの投写距離

下記計算式にて投写距離を求めて下さい。

画面アスペクト比 16:10 時

投写レンズ品番	投写距離(L)計算式	
標準ズームレンズ(RS-IL01ST)	ワイド端	$L(m) = (\text{投写画面サイズ[型]} - 0.455644) \div 31.04264$
	テレ端	$L(m) = (\text{投写画面サイズ[型]} - 0.303835) \div 20.69506$
望遠ズームレンズ(RS-IL02LZ)	ワイド端	$L(m) = (\text{投写画面サイズ[型]} - 0.869) \div 20.9994$
	テレ端	$L(m) = (\text{投写画面サイズ[型]} - 0.5255) \div 12.3602$
短焦点固定レンズ(RS-IL03WF)	(固定)	$L(m) = (\text{投写画面サイズ[型]} - (-0.2768)) \div 58.08$

上記の計算式で求められる値には若干の誤差があります。

## 各投写レンズを使用した時の投写距離

(単位:m)

投写レンズ	100 型映像	200 型映像	300 型映像	400 型映像	500 型映像	600 型映像
RS-IL03WF	1.7	3.4	5.2			
RS-IL05WZ	2.2 - 3.2	4.3 6.5	6.5 9.7	8.6 13.0	10.8 16.3	12.9 19.5
RS-IL01ST	3.2 - 4.8	6.4 9.6	9.6 14.5	12.9 19.3	16.1 24.1	19.3 29.0
RS-IL02LZ	4.7 8.0	9.5 16.1	14.2 - 24.2	19.0 32.3	23.8 40.4	28.5 48.5
RS-IL04UL	7.6 - 14.9	15.2 29.8	22.7 44.6	30.2 59.4	37.7 74.2	45.2 89.0

映像サイズ(16:10)			投写距離(L)[スクリーン~レンズ先端まで]				
型	幅	高さ	標準ズームレンズ (RS-IL01ST)		望遠ズームレンズ (RS-IL02LZ)		短焦点 固定レンズ (RS-IL03WF)
			W 端	T 端	W 端	T 端	
40	0.9	0.5	1.3	1.9	1.9	3.2	0.7
60	1.3	0.8	1.9	2.9	2.8	4.8	1.0
80	1.7	1.1	2.6	3.9	3.8	6.4	1.4
100	2.2	1.4	3.2	4.8	4.7	8.0	1.7
150	3.2	2.0	4.8	7.2	7.1	12.1	2.6
200	4.3	2.7	6.4	9.6	9.5	16.1	3.4
250	5.4	3.4	8.0	12.1	11.9	20.2	4.3
300	6.5	4.0	9.6	14.5	14.2	24.2	5.2
350	7.5	4.7	11.3	16.9	16.6	28.3	
400	8.6	5.4	12.9	19.3	19.0	32.3	
450	9.7	6.1	14.5	21.7	20.9	35.6	
500	10.8	6.7	16.1	24.1	23.8	40.4	
550	11.9	7.4	17.7	26.6	26.1	44.5	
600	12.9	8.1	19.3	29.0	28.5	48.5	

映像サイズ(16:10)			投写距離(L)[スクリーン~レンズ先端まで]			
型	幅	高さ	超望遠ズームレンズ (RS-IL04UL)		短焦点ズームレンズ (RS-IL05WZ)	
			W 端	T 端	W 端	T 端
40	0.9	0.5			0.9	1.3
60	1.3	0.8	4.6	9.0	1.3	1.9
80	1.7	1.1	6.1	12.0	1.7	2.6
100	2.2	1.4	7.6	14.9	2.2	3.2
150	3.2	2.0	11.4	22.3	3.2	4.9
200	4.3	2.7	15.2	29.8	4.3	6.5
250	5.4	3.4	18.9	37.2	5.4	8.1
300	6.5	4.0	22.7	44.6	6.5	9.7
350	7.5	4.7	26.4	52.0	7.5	11.4
400	8.6	5.4	30.2	59.4	8.6	13.0
450	9.7	6.1	34.0	66.8	9.7	14.6
500	10.8	6.7	37.7	74.2	10.8	16.3
550	11.9	7.4	41.5	81.6	11.8	17.9
600	12.9	8.1	45.2	89.0	12.9	19.5

L の値は、投写レンズにより±5%以内の誤差が発生する場合があります。表中の数値は四捨五入した近似値です。

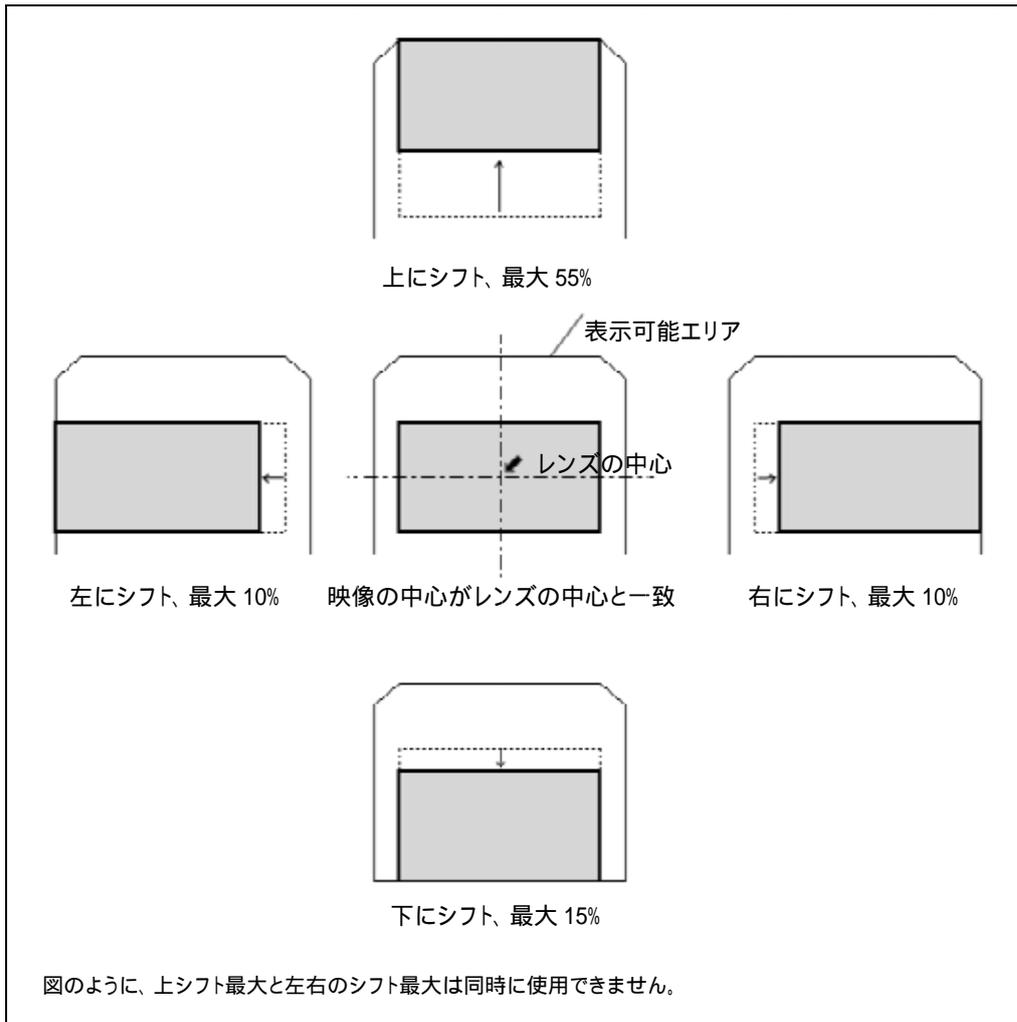
## 光軸シフト調整可能範囲

本製品は、上下左右に映像位置を可変とする電動レンズシフト機能を搭載しています。各レンズのレンズシフト仕様は以下の通りです。

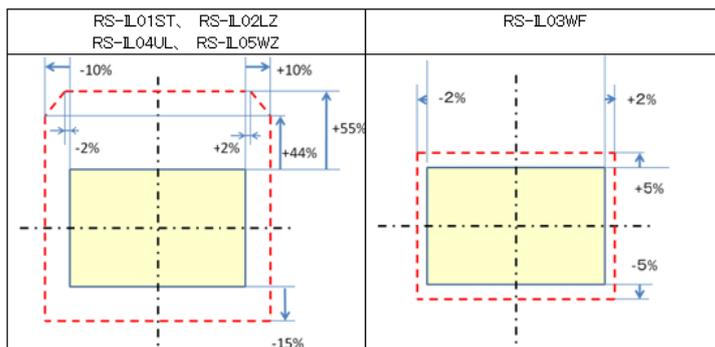
レンズ	RS-IL01ST、RS-IL02LZ RS-IL04UL、RS-IL05WZ	RS-IL03WF
レンズシフト量	(垂直) -15% ~ 55%、(水平) -10% ~ 10%	(垂直) -5% ~ 5%、(水平) -2% ~ 2%
レンズシフト比	(垂直) 3.5:6.5 ~ 10.5:-0.5、(水平) 6.4 ~ 4:6	(垂直) 4.5:5.5 ~ 5.5:4.5、(水平) 5.2:4.8 ~ 4.8:5.2
ホームポジション*1	(垂直) 50%/0% *2、(水平) 0%	(垂直) 0%、(水平) 0%

\*1: レンズシフトリセットを行った時にレンズが戻る位置 \*2: メニュー画面で選択する

以下は標準ズームレンズ、中望遠ズームレンズ及び超望遠ズームレンズの例です。



### < 投写レンズの組合せにおける映像の可動域 >



映像は赤の点線からはみでない範囲で移動します。

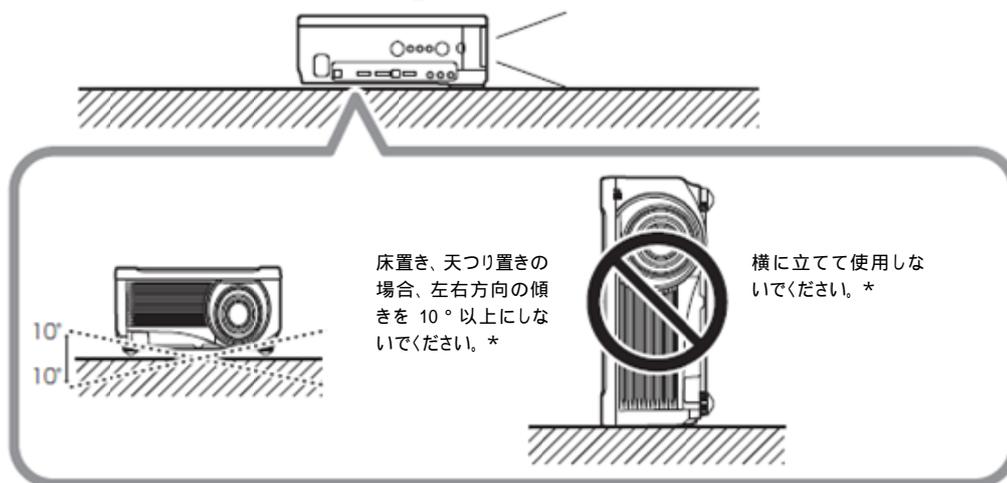
十字線の中心はレンズの光軸です。

## 設置可能角度



本製品は図で示す回転方向において 360 度の全方向に向けた自由な設置を可能としています。

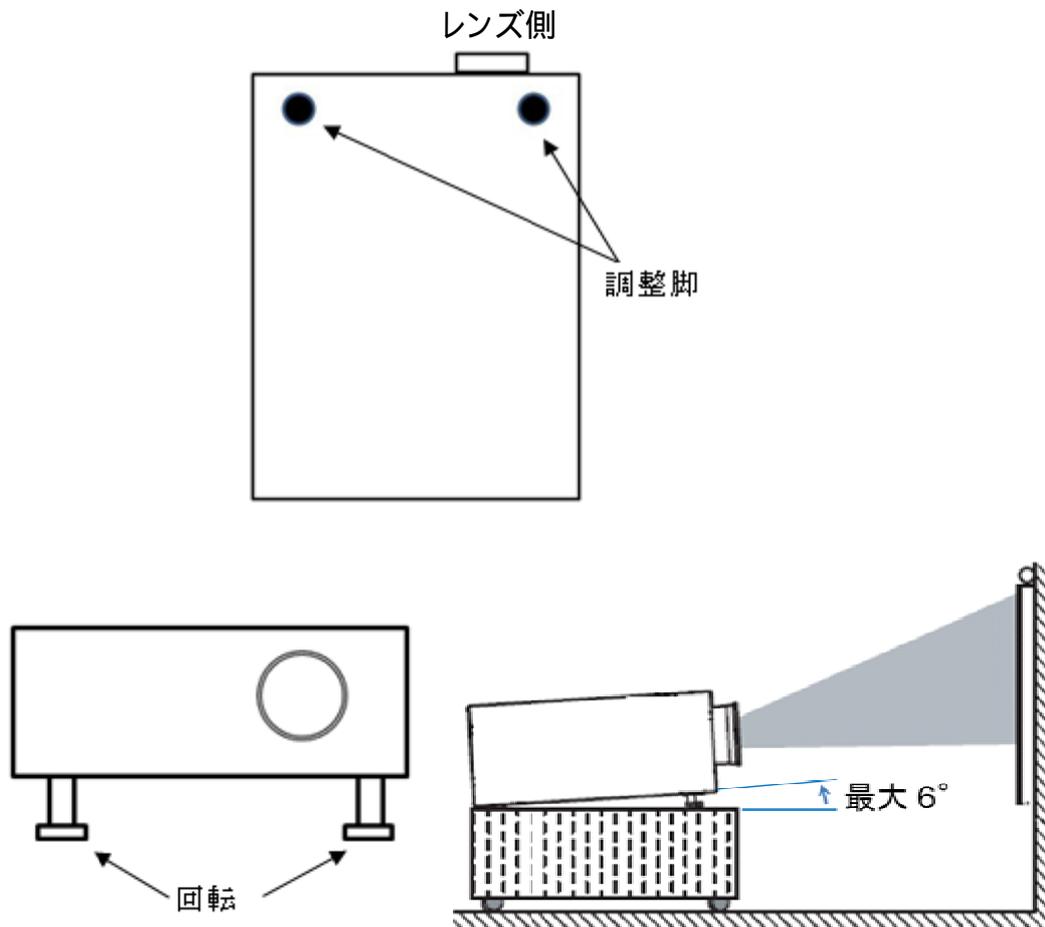
上向きおよび下向きに設置して使用する場合にはランプ寿命が短くなる可能性があります。



\* ランプ故障の原因になることがあります。

## 調整脚

本体底面の投写レンズ側に2ヶ所の調整脚を設けています。  
脚の長さを調節してプロジェクターのレンズ側を持ち上げ投写する角度を調整します。



長さの調節は調整脚を回転することで行います。  
また、本製品では、本体と設置台の間に最大6度の仰角を設定することが可能です。

図は説明図であり、実際の製品形状とは一致しません。

## 入力信号対応表

本製品に表示できる映像信号を以下に示します。

### DVI 入力 (デジタル PC)

信号形式	周波数		ドットクロック [MHz]
	水平 [kHz]	垂直 [Hz]	
640 × 480	31.469	59.940	25.175
720 × 480	31.469	59.940	27.000
720 × 576	31.250	50.000	27.000
800 × 600	37.879	60.317	40.000
1024 × 768	48.363	60.004	65.000
1280 × 720	37.500	50.000	74.250
	45.000	60.000	74.250
1280 × 800	49.702	59.810	83.500
	49.306	59.910	71.000
1280 × 1024	63.981	60.020	108.000
1366 × 768	47.712	59.790	85.500
1400 × 1050	64.744	59.948	101.000
	65.317	59.978	121.750
1440 × 900	55.935	59.887	106.500
	55.469	59.901	88.750
1600 × 900	60.000	60.000	108.000
1600 × 1200	75.000	60.000	162.000
1680 × 1050	64.674	59.883	119.000
	65.290	59.954	146.250
1920 × 1080	27.000	24.000	74.250
	56.250	50.000	148.500
	67.500	60.000	148.500
1920 × 1200	74.038	59.950	154.000
1920 × 1080 PsF	27.000	24.000	74.25
	28.125	25.000	74.25
	33.750	30.000	74.25

### HDMI 入力 (デジタル PC、デジタルビデオ)

信号形式	周波数		ドットクロック [MHz]
	水平 [kHz]	垂直 [Hz]	
640 × 480	31.469	59.940	25.175
800 × 600	37.879	60.317	40.000
1024 × 768	48.363	60.004	65.000
1280 × 800	49.702	59.810	83.500
	49.306	59.910	71.000
1280 × 1024	63.981	60.020	108.000
1366 × 768	47.712	59.790	85.500
1400 × 1050	64.744	59.948	101.000
	65.317	59.978	121.750
1440 × 900	55.935	59.887	106.500
	55.469	59.901	88.750
1600 × 900	60.000	60.000	108.000
1600 × 1200	75.000	60.000	162.000
1680 × 1050	64.674	59.883	119.000
	65.290	59.954	146.250
1920 × 1200	74.038	59.950	154.000
480p	31.469	59.940	27.000
576p	31.250	50.000	27.000
720p	37.500	50.000	74.250
	45.000	60.000	74.250
1080i	28.125	50.000	74.250
	33.750	60.000	74.250
1080p	27.000	24.000	74.250
	56.250	50.000	148.500
	67.500	60.000	148.500

### HDBaseT 入力

上の表に示した HDMI 入力と同じ解像度・周波数が表示可能です。

HDBaseT 信号は HDBaseT の規格で規定された信号です。  
 ケーブル内では HDBaseT 信号として伝送され、プロジェクターに入力されてから HDMI 信号に変換されます。  
 上の一覧にある HDMI 信号に逆変換されない HDBaseT 信号を受信しても正常な表示を保証しません。

アメリカの通信機器工業会 (TIA) で規定される CAT5e 以上の STP ケーブルを使用。100 メートルの長さにはパッチケーブル、コネクタを含みます。ただし、ケーブルの種類や設置状態によっては必要な距離で性能を確保できない場合があります。

## アナログPC入力(1、2)

信号形式	周波数		ドットクロック [MHz]
	水平 [kHz]	垂直 [Hz]	
640 × 480	31.469	59.940	25.175
720 × 480	31.469	59.940	27.000
720 × 576	31.250	50.000	27.000
800 × 600	37.879	60.317	40.000
848 × 480	31.020	60.000	33.750
1024 × 768	48.363	60.004	65.000
1280 × 768	47.776	59.870	79.500
	47.396	59.995	68.250
1280 × 800	49.702	59.810	83.500
	49.306	59.910	71.000
1280 × 960	60.000	60.000	108.000
1280 × 1024	63.981	60.020	108.000
1366 × 768	47.712	59.790	85.500
1400 × 1050	64.744	59.948	101.000
	65.317	59.978	121.750
1440 × 900	55.935	59.887	106.500
	55.469	59.901	88.750
1600 × 900	60.000	60.000	108.000
1600 × 1200	75.000	60.000	162.000
1680 × 1050	64.674	59.883	119.000
	65.290	59.954	146.250
1920 × 1080	56.250	50.000	148.500
	67.500	60.000	148.500
1920 × 1200	74.038	59.950	154.000

## コンポーネント入力

信号形式	周波数		ドットクロック [MHz]
	水平 [kHz]	垂直 [Hz]	
480i	15.734	59.940	13.500
480p	31.469	59.940	27.000
576i	15.625	50.000	13.500
576p	31.250	50.000	27.000
720p	37.500	50.000	74.250
	45.000	60.000	74.250
1080i	28.125	50.000	74.250
	33.750	60.000	74.250
1080p	56.250	50.000	148.500
	67.500	60.000	148.500
1080PsF	27.000	24.000	74.25
	28.125	25.000	74.25
	33.750	30.000	74.25

本仕様書で言うアナログ/デジタル PC 信号は RGB 形式の映像信号を指します。多くのコンピューターからの出力信号が RGB 形式のため、そのように表記しています。

コンポーネントビデオ/デジタルビデオ信号は色差形式の映像信号を指します。同様に、多くのビデオ機器からの出力信号が色差形式のため、そのように表記しています。なお、コンポジットビデオ信号およびS映像信号は含みません。

表中の様子は予告なしに変更する場合があります。

アナログ PC のドットクロックが 162MHz より大きい場合、映像は正常に投写されません。

VGA ケーブルは全てのピンが結線された(全結線)タイプを使用してください。全結線でないタイプでは、映像が正しく表示されない場合があります。

### ● USB 映像入力(静止画専用)

本製品は USB 端子に画像データの入っている USB メモリを接続することで、その画像データを映像として投写することができます。

ファイル形式	JPEG
フォーマット	基本 DCT 方式(ベースライン)
最大画素数	10912x8640

取り扱える画像データは JPEG ファイルのみで、画像の最大画素数は 10912x8640 です。

フォーマットについては最も一般的な方式の基本 DCT 方式(ベースライン)のみに対応しており、拡張シーケンシャル DCT、プログレッシブ DCT、空間可逆方式には対応していません。

操作上では、画面を選択する画面ではデジタルズームを操作できなくなります。

USB 映像入力のスライドショー表示の設定は映像設定メニューで行います。USB 映像入力による映像を表示する際には USB ファイルブラウザを使用します。

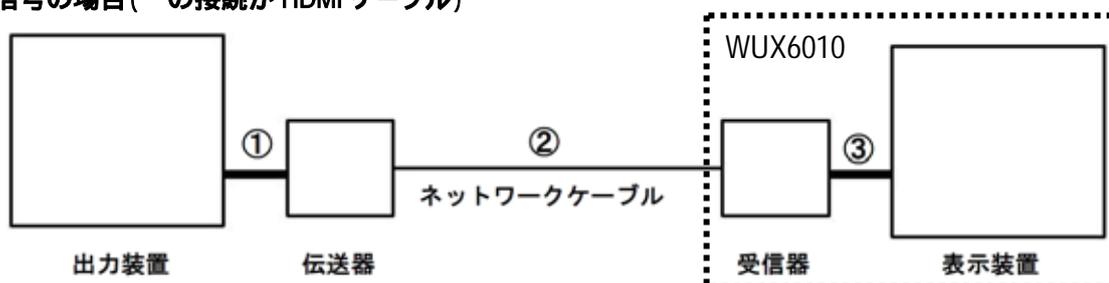
### ● ネットワーク映像入力(静止画専用)

コンピューター(NMPJ 動作中)から発信される静止画データをネットワーク経由でプロジェクターが受信します。静止画データは NMPJ の動作によって、プロジェクターの映像素子(LCOS)の画素数に解像度変換されて出力されます。

## HDBaseT 仕様

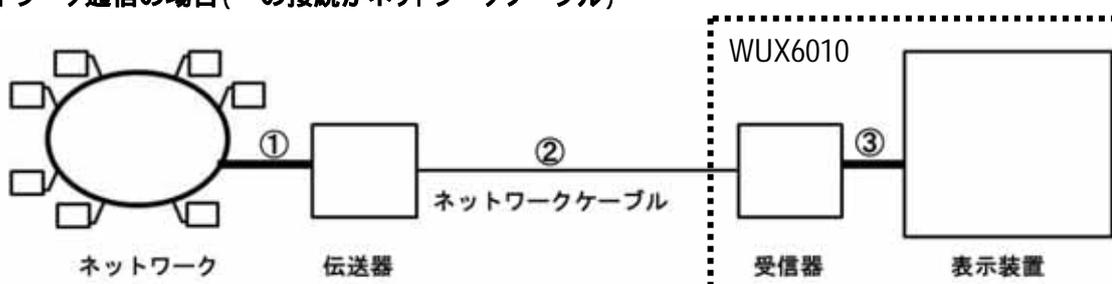
HDBaseT は映像信号およびネットワークデータの伝送に対応します。HDBaseT による接続は一般に以下の形で実現されますが、本機の特長として受信器を内蔵していますので別途用意する必要がありません。

### 映像信号の場合( の接続が HDMI ケーブル)



ブルーレイプレイヤーなどの出力装置から映像信号が伝送器に入力されます。  
 伝送器が映像信号を HDBaseT 信号に変換して出力します。  
 受信器が HDBaseT 信号を受け取り HDMI 信号に変換して出力します。  
 表示装置が HDMI 信号の表示を行います。

### ネットワーク通信の場合( の接続がネットワークケーブル)



安全が保証されているネットワークからネットワークデータが伝送器に入力されます。  
 伝送器がネットワークデータを HDBaseT 信号に変換して出力します。  
 受信器が HDBaseT 信号を受け取りネットワークデータに変換して出力します。  
 表示装置からのネットワークデータは同様に逆の経路で出力装置に伝送されます。

## HDBaseT ケーブルと伝送距離

HDBaseT による接続はネットワークケーブルの種類および伝送器により伝送距離に制限を受ける場合がありますので、シールドタイプのケーブル (TIA 規定の CAT6 や CAT7 ケーブル) を使用することを推奨します。

## ネットワーク通信に関するその他の事項

HDBaseT でのネットワーク通信速度は 100BASE-T/10BASE-T に対応します。一方で、ネットワーク専用の RJ-45 端子では 1000BASE-T まで対応していますので、RJ-45 端子と比較すると通信速度は遅くなります。しかし HDBaseT は映像信号とネットワークの通信情報を同時に伝送できるため、ケーブルの配線を減らすことができます。

本機の設定とネットワークの設定で待機電力は以下のように変化します。

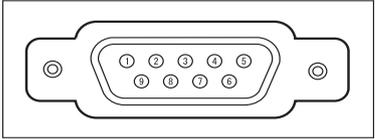
インターフェース設定		ネットワーク機能	
HDBaseT	有線ネットワーク選択	入(省電力)	切
ON	LAN ポート	2.0W	1.9W
ON	HDBaseT	2.0W	1.9W
OFF	LAN ポート	0.7W	0.3W

## 制御端子

シリアル端子は RS-232C 準拠です。パソコンで制御するためには通信ソフトを準備し、以下の通信条件、および基本フォーマットに基づいてデータ入力することにより制御可能です。

### <シリアル入力端子>

#### ピン配列

	ピン番号	信号
	1	OPEN
	2	RxD
	3	TxD
	4	OPEN
	5	GND
	6	OPEN
	7	OPEN
	8	OPEN
9	OPEN	

#### 通信フォーマット

通信方式:RS-232-C 調歩同期 半2重通信

通信速度:19200bps

キャラクタ長:8ビット

ストップビット2ビット

パリティ:なし

フロー制御:なし

## 制御コマンド一覧

コマンド種		ASCII 表記	バイナリ表記
電源	電源 ON	POWER ON<CR>	50h 4Fh 57h 45h 52h 20h 4Fh 4Eh 0Dh
	電源 OFF	POWER OFF<CR>	50h 4Fh 57h 45h 52h 20h 4Fh 46h 46h 0Dh
電源状態取得		GET POWER<CR>	47h 45h 54h 20h 50h 4Fh 57h 45h 52h 0Dh
入力ソース	DigitalPC	INPUT=D-RGB<CR>	49h 4Eh 50h 55h 54h 3Dh 44h 2Dh 52h 47h 42h 0Dh
	DigitalVideo	INPUT=HDMI<CR>	49h 4Eh 50h 55h 54h 3Dh 48h 44h 4Dh 49h 0Dh
	AnalogPC	INPUT=A-RGB<CR>	49h 4Eh 50h 55h 54h 3Dh 41h 2Dh 52h 47h 42h 0Dh
	Component	INPUT=COMP<CR>	49h 4Eh 50h 55h 54h 3Dh 43h 4Fh 4Dh 50h 0Dh
入力ソース取得		GET INPUT<CR>	47h 45h 54h 20h 49h 4Eh 50h 55h 54h 0Dh
イメージモード	STANDARD	IMAGE=STANDARD<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 53h 54h 41h 4Eh 44h 41h 52h 44h 0Dh
	PRESENTATION	IMAGE=PRESENTATION<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 50h 52h 45h 53h 45h 4Eh 54h 41h 54h 49h 4Fh 4Eh 0Dh
	VIVID PHOTO	IMAGE=VIVID_PHOTO<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 56h 49h 56h 49h 5Fh 50h 48h 4Fh 54h 4Fh 0Dh
	PHOTO sRGB	IMAGE=PHOTO_SRGB<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 50h 48h 4Fh 54h 5Fh 53h 52h 47h 42h 0Dh
	DYNAMIC	IMAGE=DYNAMIC<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 44h 59h 4Eh 41h 4Dh 49h 43h 0Dh
	VIDEO	IMAGE=VIDEO<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 56h 49h 44h 45h 4Fh 0Dh
	CINEMA	IMAGE=CINEMA<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 43h 49h 4Eh 45h 4Dh 41h 0Dh
イメージモード	USER1	IMAGE=USER_1<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 55h 53h 45h 52h 5Fh 31h 0Dh
	USER2	IMAGE=USER_2<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 55h 53h 45h 52h 5Fh 32h 0Dh
	USER3	IMAGE=USER_3<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 55h 53h 45h 52h 5Fh 33h 0Dh
	USER4	IMAGE=USER_4<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 55h 53h 45h 52h 5Fh 34h 0Dh
	USER5	IMAGE=USER_5<CR>	49h 4Dh 41h 47h 45h 3Dh 55h 53h 45h 52h 5Fh 35h 0Dh
イメージモード取得		GET IMAGE<CR>	47h 45h 54h 20h 49h 4Dh 41h 47h 45h 0Dh
明るさ	明るさ値設定	BRI=< 数値><CR>	42h 52h 49h 3Dh < 数字コード> 0Dh
明るさ取得		GET BRI<CR>	47h 45h 54h 20h 42h 52h 49h 0Dh
シャープネス	シャープネス値設定	SHARP=< 数値><CR>	53h 48h 41h 52h 50h 3Dh < 数字コード> 0Dh
シャープネス取得		GET SHARP<CR>	47h 45h 54h 20h 53h 48h 41h 52h 50h 0Dh
コントラスト	コントラスト値設定	CONT=< 数値><CR>	43h 4Fh 4Eh 54h 3Dh < 数字コード> 0Dh
コントラスト取得		GET CONT<CR>	47h 45h 54h 20h 43h 4Fh 4Eh 54h 0Dh
アスペクト	オート	ASPECT=AUTO<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 41h 55h 54h 4Fh 0Dh
	4:3	ASPECT=4:3<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 34h 3Ah 33h 0Dh
	16:9	ASPECT=16:9<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 31h 36h 3Ah 39h 0Dh
	ズーム	ASPECT=ZOOM<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 5Ah 4Fh 4Fh 4Dh 0Dh
	リアル	ASPECT=TRUE<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 54h 52h 55h 45h 0Dh
	フル	ASPECT=FULL<CR>	41h 53h 50h 45h 43h 54h 3Dh 46h 55h 4Ch 4Ch 0Dh
アスペクト		GET ASPECT<CR>	47h 45h 54h 20h 41h 53h 50h 45h 43h 54h 0Dh
ランプモード	通常	LAMP=NORMAL<CR>	4Ch 41h 4Dh 50h 3Dh 4Eh 4Fh 52h 4Dh 41h 4Ch 0Dh
	静音	LAMP=SILENT<CR>	4Ch 41h 4Dh 50h 3Dh 53h 49h 4Ch 45h 4Eh 54h 0Dh
ランプモード取得		GET LAMP<CR>	47h 45h 54h 20h 4Ch 41h 4Dh 50h 0Dh
ブラック	実行	BLANK=ON<CR>	42h 4Ch 41h 4Eh 4Bh 3Dh 4Fh 4Eh 0Dh
	解除	BLANK=OFF<CR>	42h 4Ch 41h 4Eh 4Bh 3Dh 4Fh 46h 46h 0Dh
ブラック取得		GET BLANK<CR>	47h 45h 54h 20h 42h 4Ch 41h 4Eh 4Bh 0Dh

## 設置・運用時の留意点

プロジェクターにはハイワットエージのランプを使用しており高温になります。以下にご注意ください。

プロジェクターの上へ物を置かないでください。プロジェクターの上に直接プロジェクターを積み重ねた投写も行わないでください。

プロジェクターの排気口付近は 0.5メートル以上のスペースを確保してください。

スタック投写で使用する場合は下記のスペースを確保してください。下記のようにレンズ側はオープンにしてください。

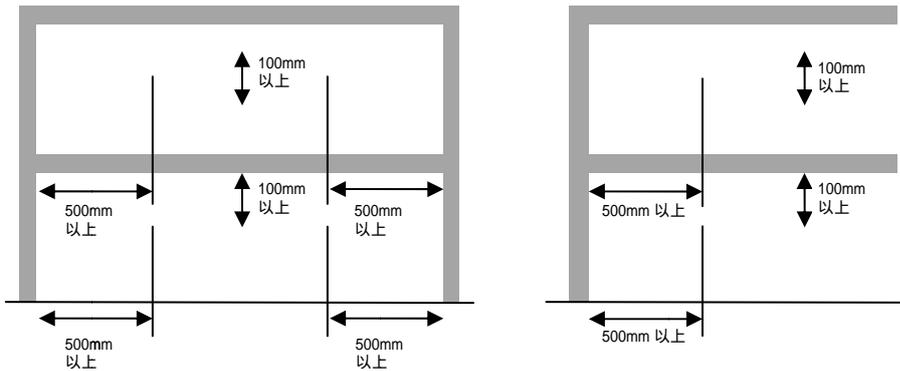
どちらか1台を運転し、バックアップ用として積み重ねて設置する場合も、同様のスペースを確保してください。

プロジェクターの吸気口と排気口を塞がないでください。

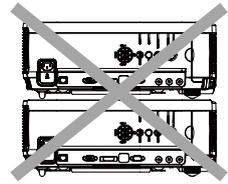
また、空調設備の冷風や温風が、プロジェクターの吸気口と排気口に直接あたらないように、設置してください。

プロジェクターをボックスに入れて運用する場合、運転状態でボックス内の周囲温度が 5 ~ 35 の範囲内になるようにしてください。

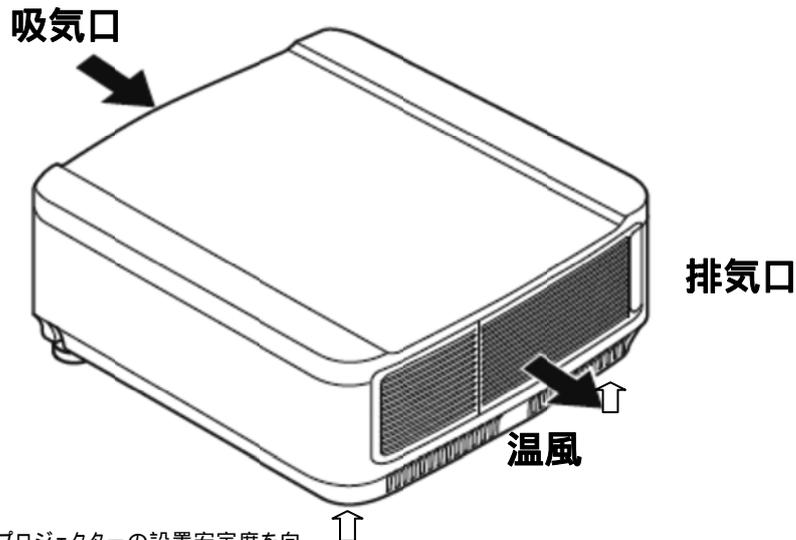
また、吸気口と排気口を塞がないようにしてください。周囲温度が 35 以下の場合でも、排気熱が内部に滞留することにより、プロジェクターの保護回路が働きシャットダウンする場合があります。周囲温度環境については、設計時に十分な考慮をお願いいたします。



プロジェクターは単体で、積み重ねて使用しないでください。



## 吸気・排気の方法、本体後部オプション足2本の取り付けに関して



棚などの設置時にプロジェクターの設置安定度を向上させるため、本体後両端の天つり金具取り付け用ネジ穴 2カ所に取り付ける足をご用意しております。該当の足はオプションになります。